

PRESS RELEASE

シカゴ大学
ソウル大学校
東京大学

シカゴ大学、ソウル大学校と東京大学が、 量子分野におけるパートナーシップに署名

シカゴ大学、ソウル大学校と東京大学は、量子分野における学術研究に関するグローバルパートナーシップを推進することに合意しました。

このパートナーシップは、量子分野で主導的な役割を担う3大学が今後連携を進めることで、経済・社会に大きな変革をもたらす可能性を持つ量子科学や量子技術の一層の発展に貢献することを目的としています。

2024年1月18日、スイス・ダボス会議の機会を捉えて、東京大学 Beyond AI 研究推進機構がイニシエーターを務める AI House Davos を会場に、シカゴ大学の Paul Alivisatos 学長、ソウル大学校の Ryu Hong Lim 総長、東京大学の藤井輝夫総長がこのパートナーシップの署名を行いました。署名式の場には、量子分野で3大学と協力関係にある IBM から、IBM Consulting Global Managing Partner の Jesus Mantas 氏が立ち会いました。

挨拶の中で、3大学の学長は、次のように述べています。

■シカゴ大学の Paul Alivisatos 学長

シカゴ大学は、量子科学、化学、物理学の最先端において長く深い歴史を持っています。東京大学、ソウル大学校と共に量子科学・工学分野における協力を進めることは、この極めて重要な分野において、先駆的な研究と教育を推進していくという私たちの決意を示すものです。このパートナーシップは、世界中から科学者たちを結集し、量子技術の深遠な可能性を解き明かすことを後押しします。

■ソウル大学校の Ryu Hong Lim 総長

ソウル大学校は、シカゴ大学、東京大学との量子科学・工学の共同研究に参加できることを嬉しく思います。この一歩は、ダイナミックなコラボレーションに対するわれわれのコミットメントと、この技術を産業の成長と経済の発展に向けて進展させることの重要性を強調するものです。学内には30を超える量子研究グループがあり、このパートナーシップは、われわれの教育・研究能力を世界的にも大きく向上させるでしょう。この提携がもたらす潜在的な影響と変革に期待しています。

■東京大学の藤井輝夫総長

東京大学は、量子コンピューティングをはじめとする量子技術の社会実装において、最先端を走ってきました。今日、シカゴ大学、ソウル大学校とともに、各国を代表する大学として、量子分野のグローバルパートナーシップを強化する LOI に署名できることは大きな喜びです。激動する世界が直面する様々な地球規模課題解決に、量子分野の我々の協力が重要な役割を果たしていくことを期待しています。

また、署名式について、駐日米国大使館の Rahm Emanuel 大使と、駐韓米国大使館の Philip S. Goldberg 大使から、次のようなコメントが寄せられました。

■Rahm Emanuel 駐日米国大使

キャンプ・デービッドの精神を確固たるものとし、東京大学、ソウル大学校、シカゴ大学は、5月の広島での発表に基づいて、日米韓による量子コンピューティングに関する連携協定に新たに調印しました。これは、3か国の関係を強化し、先の首脳会談での原則を実行に移すものです。共に協力することで、われわれはより革新的となり、最先端を行き、そして、発展していくのです。

■Philip S. Goldberg 駐韓米国大使

韓国の世界トップクラスの大学およびその革新的な研究は、ハイテク産業のイノベーションを促進しています。本日、ソウル大学校が、先端技術のリーダーである東京大学およびシカゴ大学と共に結んだ量子コンピューティングのパートナーシップは、日米韓3か国の人々だけでなく、世界中の人々に恩恵をもたらします。これは、われわれ3か国の協力が進歩を加速し、世界全体の利益に奉仕する完璧な事例です。

このパートナーシップは、昨年8月に発表された日米韓首脳共同声明「キャンプ・デービッドの精神」に沿うものであり、今回の署名に対し、日米韓政府から共同で祝意が示されました。

3大学は、今後さらなる連携協力によって、量子分野の最先端の教育・研究とグローバルなイノベーション創出を進めていきます。



左から：東京大学藤井輝夫総長、ソウル大学校 Ryu Hong Lim 総長、シカゴ大学 Paul Alivisatos 学長、IBM Consulting Jesus Mantas 氏

【本件に関する問い合わせ先】

東京大学本部国際戦略課

E-mail : utokyo-wef.adm[at mark]gs.mail.u-tokyo.ac.jp

※[at mark]は@に置き換えて下さい

※お問い合わせはメールにてお願いします。